記入例

消せるボールペン、修正液等は使用できません。二重線の上に実印を押印の上、訂正をお願いします。

申請書は同じものが3通必要です。1通は本書、2通はコピーでも結構ですが、実印はコピー後に押印してください。

法人名又は屋号の欄

個人事業の方で特に屋号がない場合は空欄で結構です。

代表者名又は個人名の欄

法人の方は、代表者名をご記入のうえ、会社の実印を押印してください。個人事業の方は、氏名をご記入のうえ、個人の実印を押印してください。

本店所在地又は個人住所

<u>法人の方は、</u>登記上の本店所在地を、<u>個人事業の方は、</u>住 民票上の住所をご記入ください。

主たる事業所

主たる事業の拠点となる事業所の住所をご記入ください。

許認可 資格の欄

営んでいる事業すべてについて、許認可や資格等の必要性をご確認く ださい。未取得や有効期限切れの場合は申請できません。

借入希望金額の欄

併用の場合は内訳欄もご記入ください。なお、個人タクシー の方は400万円(設備のみ対象)を目安としてください。

償還希望期間の欄

- ●一般融資、小口一般の場合 運転・併用:5年以内、設備:7年以内
- 特別融資、小口特別の場合運転・設備・併用いずれも6年以内

借入時期の欄

申請から1か月後以降を目安としてください。

第1号様式(第8条関係)

武蔵野市中小規模事業者事業資金融資あっせん申請書

申請日:和曆 年 月 日

武蔵野市長 殿

武蔵野市中小規模事業者事業資金の融資あっせんを受けたいので、下記のとおり申請します。 なお、武蔵野市中小規模事業者事業資金融資あっせん条例第7条の規定により融資に係る利子の補給を受ける 場合は、その利子の補給を受ける期間において、私及び私が代表する法人の市税等の滞納の有無及び期間について、武蔵野市長が公簿等により確認することによります。

役職の欄 個人事業の方は空欄で結構です。



	融資種類	1 一般融資	2 特別融資 3	小口一	般 4 小口特別	
- A	借入希望 金融機関	□銀行 □ は開発 □ 信用約		資金	注 具体的に記入してください。 商品仕入、人件費	
資申 迈卢 箬	借入 希望金額	1,000万円 〔内訳	運転資金 3 0 0 万円 設備資金 7 0 0 万円	使途	店舗改装工事費	•
	償還 ▶希望期間	5 年 0 か月 (据置 3 か月を含む。		返	初回・毎月の返済額	千円
T				済 方	最終回の返済額	千円
	借入時期	和曆 令和 元 年 6 月	25 日頃を希望	法	返済回数	囯

連帯保証人の欄は、原則として、法人の場合のみ記入してください(申請する法人の代表者)

連帯保証人
正在
立りがな むさしの いちろう
武蔵野 一郎
代表取締役社長
●電話番号
○422-60-1832

市記入欄

〔利用者番号:

利用状況: 1 新規 2 完済 3 返済中 (ア 一般 イ 特別 ウ 創業) 0 その他

申請日の欄(記入日ではありません)

窓口にて申請書類が受理された日付となりますので、<u>未記</u>のままお持ちください。

事業内容の欄

事業の内容をわかりやすくご記入ください。複数の事業を営んでいる場合は売上高が大きい順にご記入ください。

生年月日の欄 **法人の方は、**代表者の方の生年月日を、**個人** 事業の方は、ご自身の生年月日をご記入ください。

資本金の欄

医業の方及び個人事業の方は空欄で結構です。

創業日の欄 個人事業から法人に組織変更を行っている場合は、個人 として事業を始めた年月をご記入ください。

事業年数の欄 主たる事業(売上が最も高い事業)の都内における事業年数をご記入ください。

従業員数の欄 パートやアルバイトであっても事業運営 上不可欠な従業員は人数に含めてください。

保証付き融資残高の欄

信用保証協会の保証付き融資の残高を合算でご記入ください(武蔵野市の制度融資以外の融資も含む)。 不明な場合は、事前に信用保証協会又は現在返済中の各金融機関にてご確認ください。

資金使途の欄 「原材料仕入」、「人件費」、「賃貸物件の 改装工事費」など、具体的に記入してください。

返済方法の欄 <u>未記入</u>のまま申請窓口へお持ちください。 窓口にてご記入いただきます。

連帯保証人の欄(個人事業の場合は原則、不要)

原則として、申請する法人の代表者1名の方が連帯保証人となります。ただし、代表者が2名の場合は保証人も2名となります。なお、代表者住所が謄本と異なる場合は現住所を確認できる書類(住民票、運転免許証コピーなど)を添付してください。